



造園

住

住宅の庭や公園など、様々な庭の設計や施工、植木の剪定などの補修、管理を行う。茶室には欠かすことのできない、日本の美。



ここに技あり!!

人が手を加えずともそこに存在する風景が織り成す「自然美」、人が手を施すことで新たに生み出される調和による「形式美」。

その両方の魅力がバランス良く組み合わさったデザインを考え、それを具体的な形として表現する技術は古くから日本人に愛されてきた歴史ある技術です。

「庭師」とも呼ばれ、日本庭園の文化を支えてきた職業です。庭園のデザイン設計、施工から剪定などの維持管理を行います。公園、街路樹、緑地帯等の植栽・管理も手掛けます。

多種多様な樹木の特性を覚えるだけでなく、石の知識も欠かせません。日本庭園には石や灯ろうを配置したり、敷石や石積み壁なども施工します。ほか

にも垣根、池、噴水など様々な要素があり、幅広い知識と技術が必要となります。また、美しい庭を作るためには、美術的なセンスも必要です。

道具の使い方から基本的な技術まで全て身につけて一人前と言われるには、15～20年程度の経験が必要です。近年はガーデニングブームなどあって女性の技術者も増えています。

仕事の魅力

庭作りでは、大きさなどの見た目だけではなく、作業時の気候や過去・未来の季節も考慮します。自然と向き合うがゆえに二つとして同じものが無いため、常に勉強が必要です。理想の庭が完成した時は、感無量です。

●学ぶ

造園系の大学・専門学校
職業訓練校

●磨く

技能検定:造園技能士1～3級 造園施工管理技士1～2級
土木施工管理技士1～2級 樹木医

●活かす

造園会社や建設会社に就職し、一般住宅の庭をはじめ、寺社、学校、ゴルフ場、公園、庭園など、活躍の場は幅広い。経験を積んで独立開業も可能。